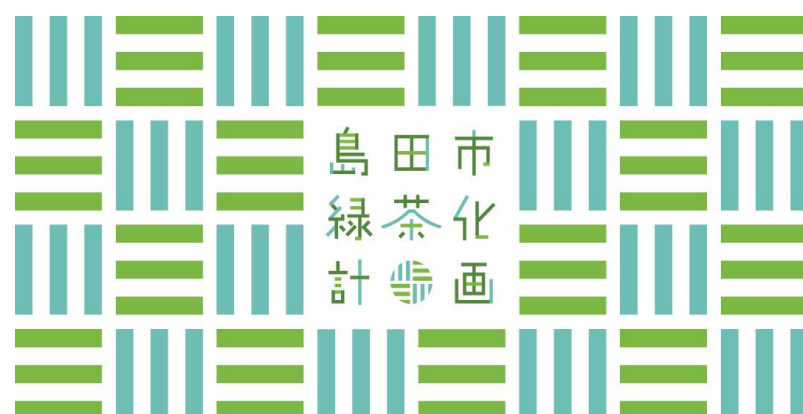






島田市立総合医療センター 認定看護師 院外講師一覧



2026年5月18日 更新

当院では特定の分野の勉強し資格を取得した「認定看護師」等が在籍しています。
勉強した知識を生かし、病院外では勉強会などの講師を引き受けています。
行える講義等は下記のとおりです。勉強会などを検討している方は、ぜひご相談ください。
内容などは一例で、開催目的などに合わせて内容や時間は可能な限り対応します。
連絡先：島田市立総合医療センター 看護部認定看護師担当副部長 TEL:0547-35-2111 FAX:0547-36-9155

院外講義内容

テーマ	内容	資格	講師
日常の感染予防策について	・うつらない、うつさない、ひろげない感染予防策 ・日常生活で注意する感染症 ・介護(オムツ交換やトイレ介助、口腔ケア等)時の感染予防策 家庭や学校、職場で行なう感染対策についてお話しします	感染管理 認定看護師	松田千子
正しく知って正しく防ごう、感染対策	・感染症の基本知識 ・正しい手指衛生について ・咳エチケットと換気のポイント ・感染症が疑われるときの対応 感染症から自身や家族を守るための感染予防策や対応についてお話しします	感染管理 認定看護師	近藤恵美
がんと診断されたら、がん治療と向き合い自分らしく生活するために	・がん治療(抗がん剤)・副作用それに伴う予防、対処方法 ・生活しながら抗がん剤治療と上手に付き合うためには がんに対する基本的な知識や治療方法、副作用の予防方法などについてお話しします	がん化学療法看護 認定看護師	和田奈美子
排泄ケアについて学びましょう	・尿失禁のタイプとケアについて学ぶ ・皮膚障害の対策 ・人工膀胱について(基礎・応用) ・尿路カテーテル関連の管理(腎ろう・膀胱ろう・留置カテーテル) 排泄ケアについてお話しします	皮膚・排泄ケア 認定看護師	奈木志津子
褥瘡について学びましょう	・褥瘡がなぜ発生するのか? ・褥瘡を予防するには? ・褥瘡ができたときの対応について ・褥瘡を発生させないための介護についてお話しします	皮膚・排泄ケア 認定看護師	山本利恵子
肌を守るためにスキンケアを学び、肌に傷を作らないようにしましょう	・健康な肌と脆弱な肌の違い ・スキン-ケアとは何か ・洗浄・保湿・保護の必要性と方法を学ぶ 肌を守るためのスキンケアを学び、手洗い・保湿・保護を体験してみましょう	皮膚・排泄ケア 認定看護師	石川美幸
人工肛門のケアについて学びましょう	・人工肛門のケアについて ・合併症への対応 ・ストーマ装具を貼ってみたい方、体験出来ます 人工肛門のケアについてお話しします		
救急処置について 『家族が倒れた! その時あなたは何ができる! ?』	・こんなときは救急車を呼びましょう ・意識がないときはどうするの? ・呼吸の確認のしかた ・心肺蘇生法ってどうやるの? ・知って得するAEDの使い方 自宅での救急対応についてわかりやすく説明します	クリティカルケア 認定看護師	湯沢晃司
糖尿病とともに生きる	・糖尿病ってどんな病気? ・糖尿病になったらどうする!? ・糖尿病にならないために 糖尿病の症状や合併症、治療、予防などについてお話しします	糖尿病看護 認定看護師	三村芙美江
心不全ってどんな病気	・心不全ってどんな病気? ・心不全になったらどうする? ・心不全の予防方法 いま増加している心不全についてお話しします	慢性心不全看護 認定看護師	河守悦子

テーマ	内容	資格	講師
人の自然な動き方を知り、つかまない動作介助方法を学びましょう	・介護者をつかまずに触れることができますか ・つかまれるケアとつかまれないケアの違いを体験する ・座っている状態から立ち上がる動作の重心移動(体験) ・介護者をつかまずに車椅子からベッドへ移す介助(体験) 介助される人も、介助する人もお互いが安全で、安楽な人にやさしい動作介助方法を体験しましょう	脳卒中 リハビリテーション看護 認定看護師	藪崎優子
「脳卒中 症状出たらすぐ受診！」	・脳卒中って何？ ・脳卒中危険度チェック ・なぜすぐ受診しなければいけない？ ・脳卒中の症状 ・脳卒中予防の10ヶ条 脳卒中の「早期発見、早期治療」と「予防の重要性」を学び、早期受診の必要性和症状の軽症化を目指しましょう	脳卒中 リハビリテーション看護 認定看護師	松林洋輝
認知症のあるかたの意志を大切にします	・認知症についての基礎知識 ・認知症予防 ・認知症と身近な大切な人が言われたら？ ・「物忘れ？」と感じたら？ ・認知症はどう診断される？ 認知症についてお話します	認知症看護 認定看護師	木下司紗
病気を抱えてながらも穏やかに自分らしく生きるために。	・診断治療の段階からの緩和ケア ・今後の過ごし方の話し合いをしましょう(もしパナゲームを体験しましょう) ・最終段階をよりよく過すためのケアについて 病気を抱えて、いかに苦痛無く自分らしく過ごす方法をお話します	緩和ケア 認定看護師	織田雅子